

ながぬま

J A ながぬま青年部通常総会



第22回JAながぬま青年部通常総会

J A ながぬま女性部通常総会



第22回JAながぬま女性部通常総会

第22回通常総会



議長団 6区 十河義満さん（写真左）と5区 鶴見昭博さん（写真右）

1月12日農協本所大会議室において、JAながぬま青年部第22回通常総会を開催しました。総会では、平成27年度の事業報告・収支決算報告、平成28年度の事業計画・収支予算や役員改選などについて審議し、原案通りに承認されました。

新部長には、14区南貴文氏が選出されました。平成28年度の青年部役員は次の通りです。

部長	南 貴文（14区）①
副部長	田 中 大 輔（5区）②
副部長	三 浦 悟 美（17区）③
事業部会長	谷 口 清 志（10区）④
事業部会長	平 田 教 樹（24区）⑤
農産部会長	窪 田 秀 明（25区）⑥
農産副部会長	工 藤 寛 弘（22区）⑦
監 事	大 波 弘 明（28区）⑧
監 事	近 藤 祥 之（8区）⑨
参 事	卷 山 哲 智（25区）⑩
参 事	東 野 洋 一（10区）⑪
顧問	問 野 洋 一（10区）⑫
北長沼支部 支部長	中 日 笠 雄 介（4区）
副支部長	中 野 仁 登（2区）

就任挨拶



部長 南 貴文

日頃より、我々青年部に対しまして皆様より特段なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、1月12日に開催いたしました第22回通常総会において、平成28年度役員及び事業収支予算についてご承認をいただき、晴れて新体制での出発となりました。

私自身、リーダーシップを発揮して、全力で青年部活動に取組んでいきたいと思っております。

さて、昨年を振り返りますと雪解けは平年より12日早く、4月下旬以降は高温、寡照傾向で播種・移植作業は順調に行われましたが、6月上旬に局地的な降雨により一部作物に播種・移植作業の遅れが生じ、6月下旬以降に若干低温となったものの各作物とも順調に生育しました。水稲の作況指数は南空知106の「良」となり、収量・品質ともに良く豊作の年となりました。

小麦は融雪が早まり、7月上旬に平年より低温に推移し、登熟がゆっくりと進んだこともあり過去最高の収量となりました。大豆は順調な生育から受入計画を上回る結果となりました。野菜につきましては新設蔬菜集荷施設が稼働し、品質がよく価格も高く推移し、収量も多い年となりました。

農業政策につきましては、TPP交渉問題や農協改革の動きなど、農業政策をどのように行っていくか注視していく必要があると思います。このような時代にこそ、生産者としての自覚を高め、いろいろなことに目を向け自分たちの想いや考えを消費者や関連・上部組織に発信し、同時に現状を打破する意気込みをもつことが重要と考えます。

そこで、今年度は次のことを重点目標として掲げます。

- ① 盟友相互の親睦を深めるとともに変わり行く農業情勢を把握し、地域の担い手として積極的に組織活動を実践する。
- ② 全盟友の力を結集し、地域の活性化に努める。
- ③ 青年部活動を通じて消費者や各関係団体との情報交換に努め、食と農を守るために互いの意識向上を目指す。

これらの目標を達成するため、盟友並びに各関係機関の皆様に対しまして、ご協力・ご支援を賜りますことと、本年度が幸多き豊穡の秋を迎えられますことを祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

南支部

支部長 佐々木 誠志（21区）
副支部長 鈴 田 英 隆（27区）

舞鶴支部

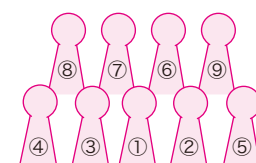
支部長 前 川 大 輔（31区）
副支部長 米 山 拓 也（23区）

中央支部

支部長 谷 口 勝 利（9区）
副支部長 服 部 俊 也（29区）

幌内連合

代 表 寺 崎 弘 一（18区）
副 代 表 堂 林 健 一（18区）



事業部会長 谷 口 清 美

この度、1月12日に開催いたしました第22回通常総会において、事業部会長を任せていただくことになり責任の重大さを感じています。一年間盟友の皆様にとって意義のある活動ができるように頑張りたいと思います。

さて、事業部では、平成28年度活動方針を次のとおり掲げます。

平成28年度活動方針

- ① 組織活動の強化
 - ② 情報活動
 - ③ 農業関係誌の購読促進
- 組織活動の強化では、親睦交流会、女性部体育大会協力、マオイ夢祭り参加、農協職員との交流会などの活動を通じ、盟友相互の親睦や各関係機関との連携を深めていきたいと考えております。

情報活動では、情報技術プロジェクトによる勉強会の開催やブログの発信、スノーメッセージでは、雪山に私たち青年部の想いを込めた巨大なメッセージを作り、たくさんの方々にPRをしていきます。

農業関係誌の購読促進では、盟友の皆様に関

係誌を購読していただけるように推進してまいります。
これらの活動に対して、盟友並びに各関係機関のご理解を賜ります
ことをお願い申し上げます。



農産部会長 窪田 秀樹

この度、1月12日に開催いたしました第22回通常総会において、農
産部会長を任せていただくことになり責任の重さを感じ身の引き締ま
る思いであります。青年部盟友が互いに議論を深め、ながめ農産の
さらなる発展に繋がるように努力していきたいと考えております。

さて、農産部では、平成28年度活動方針として次のとおり事業を取
組んでまいります。

平成28年度活動方針

①農産物付加価値の向上

②地場農産物の消費拡大活動

農産物付加価値の向上につきましては、農産部プロジェクトを主体
に農産物付加価値の向上やながめ農産物のブランド形成事業に努
めてまいります。

地場農産物の消費拡大活動においては、野菜直売実行委員長を中心
に直売活動などを通じて、安全・安心な「ながめ農産物」を消費
者と会話をしながら求められる手法で販売していきたいと思ひます。
最後に盟友並びに各関係機関の皆様のご協力を賜りますことをお願い
申し上げます。

平成28年度の事業推進員の皆さんです よろしく願いいたします

(敬称略)

区	事業推進員	区	事業推進員	区	事業推進員	区	事業推進員
1区	渡辺 康雄	9区	市川不志夫	17区	新谷 正寿	25区	斉藤 正義
2区	國田 文雄	10区	佐藤 智範	18区	秋葉 信勝	26区	津島 敏一
3区	小針 浩嗣	11区	奥村 芳樹	19区	山田 和夫	27区	漆原 衛
4区	玉手 豊典	12区	谷本 信一	20区	川南 尚悟	28区	山田 信男
5区	池畑 栄次	13区	松本 稔	21区	駒谷 正作	29区	坂井 勇一
6区	小林 邦弘	14区	山崎慎太郎	22区	福島 大豊	30区	大橋 敏央
7区	黒田 泰明	15区	中村 譲	23区	高橋 真二	31区	横山 一彦
8区	仲山 政彦	16区	山谷 薫	24区	水岡 清一	市区	黒田 浩



女性部情報ネットワーク

第22回通常総会開催

1月13日に農協本所大会議室において、J
Aながめま女性部の第22回通常総会が開催さ
れました。

総会では中川部長の開会挨拶に始まり、永井
組合長、戸川町長よりご祝辞を賜った後、平
成27年度事業報告・収支決算・平成28年度事
業計画・収支予算や役員・理事改選などの議
案について審議し、原案通り承認され、総会
を終了いたしました。



午後からはJA静岡中央会・JAしみずと
お茶インストラクターの明田裕子さんを迎
えて「お茶の淹れ
方教室」が行われ
ました。静岡から
持参された桜の香
りがする「まちこ
」という茶葉を水出
していただきまし
た。また、お茶を
好みの味でいただ
くにはお湯の温度
がいかに重要で、



部長 保井千恵子 21区 前列中央
副部長 遠藤美佐子 22区 // 左
副部長 荒井 克枝 17区 // 右
監事 清水 雅恵 13区 後列左
監事 福田加代子 30区 // 右

実際にお茶の淹れ方を学び、とても良い体験
ができました。
その後は、アトラクションとしてビンゴ大
会を行い新年の運だめしに大いに盛り上がり
ました。最後に新旧役員の皆さんで歌を歌い、
中川前部長へ保井新部長と元役員の阿達さん
から花束が贈られました。
平成28年度の女性部本部役員は次の通りで
す。

花苗立て講習会開催

12月15日に農協本所において、花苗立て講習会
を開催いたしました。(株)サカタのタネより講師
を迎えてしっかりとした丈夫な苗を育てるため
の講義をしていただきました。

種の原因地によって、発芽に必要な温度や、
土壌の条件がそれぞれ違ってることや、土壌
養分、酸素量と根量など、長年苗作りを手掛け
ている部員さんも改めて勉強する良い機会とな
りました。

平成28年度も長沼町内を丹精込めて育てた花
苗でいっぱいになる日がやってきます。



Aコープ 酢料理講習会

12月4日に町民会館においてAコープ酢を使った料理講習会を行い部員25名が参加いたしました。酢を使った三種の料理を作り、みんなで試食会を行いました。近年注目されているお酢を使った新メニューがぜひ我が家の定番になるといいですね。



JAながめま女性部 部員募集

JAながめま女性部では組合員の家族の女性を対象に部員を募集しています。休部地区や地区を退部された女性、母体のない地区の若い奥さま、JAながめま女性部員として行事や部会に参加しませんか？本体はもちろん、左記に在ります部会に母体が無くても個人で加入できるようになりました。

- ・「ひまわり部会（ボランティア）」
- ・手芸・工芸等の部会
- ・料理・加工等の部会
- ・フレッシュミズ部会
- ・花の苗立て「コスモスの会」

詳しくは営農企画課

女性部事務局田中まで
TEL8812232



● 岩見沢税務署からのお願い ●

税務署での税金に関する相談で、関係書類や事実関係など、具体的内容を確認させていただく必要がある「個別相談」については、事前に電話にて相談日時を予約していただく「事前予約」をお願いしています。

このうち、資産課税（譲渡所得、相続税、贈与税）に関する「個別相談」については、相談日を設けて「事前予約」を受け付けておりますので、ご協力をお願いいたします。

譲渡所得 相続税 贈与税 の個別相談について

資産課税(譲渡所得、相続税、贈与税)の平成28年2月～3月の個別相談日は次のとおりです。

2月4日(木) 2月18日(木) 2月25日(木) 3月10日(木) 3月17日(木) 3月24日(木) 3月31日(木)

予約の方法

●個別相談の予約 岩見沢税務署（0126-22-0810 音声案内「2」）

一般的なご相談は、電話相談センターをご利用下さい。

●一般相談 電話相談センター（0126-22-0810 音声案内「1」）



さらに便利に使いやすく
国税電子申告・納税システム

岩見沢税務署(☎代表0126-22-0810)

TPPをめぐる 情勢について

TPP（環太平洋連携協定）について、交渉参加12カ国は10月5日、米国アトランタでの閣僚会議で大筋合意されました。

これまで、JAグループ北海道では、「例外なき関税撤廃を原則とするTPP交渉への参加反対」、交渉参加後は、「衆議院や参議院の農水委員会における決議の遵守」、「交渉内容の開示」を掲げ、北海道の農業・農村を守り、さらには消費者の生活を守るために要求集会・デモ活動・学習会などの運動を行う一方、北海道では、経済・消費者・医療・労働・一次産業などで構成する「TPP問題を考える道民会議」を立ち上げ北海道全体で対応してきました。TPPは農業に限ることではなく、地域社会・経済や国民生活、医療、今まで築きあげてきた日本のかたちをも変えかねないさまざまな分野を含んでいます。地域農業や地域社会に与える影響など、今後も政府の動向に注視していく必要があります。

重要品目の大筋合意について

米	牛肉	・関税撤廃を回避し、セーフガード付きで関税を削減。 → 38.5%（現行）→ 27.5%（当初） → 20%（10年目）→ 9%（16年目以降） ・セーフガード発動時の関税は15年目に18%。 ※16年目以降は4年間発動がなければセーフガード廃止。
		・差額関税を維持するとともに、分岐点価格（524円/kg）を維持。 ・従価税は10年目で関税撤廃、従量税は10年目で関税削減。 従価税→ 4.3%（現行）→ 2.2%（当初） → 0%（10年目以降） 従量税→ 482円/kg（現行）→ 125円/kg（当初） → 50円/kg（10年目以降）
小麦	豚肉	・セーフガード：輸入急増に対し、従量税を100-70/kgに、従価税を4.0-2.2%に、それぞれ戻すセーフガードを措置。
		（1）脱脂粉乳・バター ・関税削減・撤廃は行わず、TPP枠を設定。 （2）ホエー ・脱脂粉乳と競合する可能性が高いものについては21年目までの長期の関税撤廃期間の設定とセーフガードの措置。 （3）チーズ ・主に主原料として使われるCHEDAR、GOUDA等については16年目までに長期の関税撤廃期間を設定。

TPPで全ての野菜関税が撤廃される

品目	現行関税	TPP合意
トマト	3%	即時撤廃
イチゴ	6%	
キュウリ	3%	
ネギ	3%	
キャベツ	3%	
ジャガイモ	4.3%	
ダイコン	3%	
ホウレンソウ	3%	
レタス	3%	
ブロッコリー	3%	
アスパラガス	3%	
カボチャ	3%	
たまねぎ	8.5%	6年目に撤廃

【参考】農林水産省HP掲載「農産物の品目別の交渉結果概要」より抜粋

平成26年産大豆精算について

国内産大豆の系統集荷数量は、全国で2,954千俵（前年比118%）、うち北海道864千俵（前年比123%）、J Aながめま88千俵（前年比114%）と前年を上回る集荷実績となりました。

販売状況については、平成26年産国産大豆の販売は、平成25年産の販売価格の上昇を踏まえた中で、実需への契約栽培品の早期受渡を行うとともに前年を上回る供給事情を市場へ浸透させることにより、数量と価格の安定化に努めました。また北海道産大豆については、1・2等比率63%と品位が良く、また、早期入庫により入札・契約栽培の販売がスムーズに行うことができたため、早い進捗にての販売となりました。

入札状況については、高値にて落札されていた府県産銘柄を使用していた実需者が5月以降、価格が安定している「北海道産とよまさり銘柄」等へ転換を図ったこと、また、平成27年産の作付面積が前年を上回る動向であったことから、入札価格は徐々に下げに転じました。

そのような中、北海道産大豆の販売にあたっては、実需者との連携による契約栽培を基点とした需要の維持・拡大に取組み、これまで確保した需要が、再び輸入大豆に戻るものの無いよう、安定生産・安定供給に資する販売及び受渡を進めてまいりました。その結果、9月末日を以て販売は完了いたしました。

26年産道産大豆の平均販売価格は10,358円/60kgとなり前年産を1,644円/60kg上回りました（価格は税抜き）

今後大豆販売に向けては北海道における大豆生産が増える中、今後も実需を基点とした取組みの強化を押し進め、これまで確保した需要の維持および北海道産大豆の安定した供給背景を強く訴求するとともに、求められる品質・品位の提供を図ることにより、新たな需要の拡大に向けられるよう、取り進めてまいります。

平成26年産大豆精算内訳

単位：60kg/円（税込）

銘柄	品種	粒度	等級	品代
とよまさり	トヨムスメ	大粒	2等	12,070
			3等	11,890
			合格	11,710
		中粒	2等	11,520
			3等	11,340
			合格	11,160
とよまさり	ユキホマレ	大粒	2等	10,854
			3等	10,521
			合格	10,341
		中粒	2等	10,161
			3等	9,971
			合格	9,791
ユキシズカ	ユキシズカ	小粒	2等	9,611
			3等	9,305
			合格	9,090
		極小粒	1等	8,090
			2等	7,904
			3等	7,724
音更大袖振	音更大袖振	大粒	合格	7,544
			1等	7,535
			2等	7,535
		中粒	3等	7,354
			合格	7,174
			合格	6,994
音更大袖振	音更大袖振	大粒	3等	13,010
		中粒	3等	12,460
		小粒	合格	11,974

※1円未満切捨て表記

営農資材の準備は「全量予約購買」で

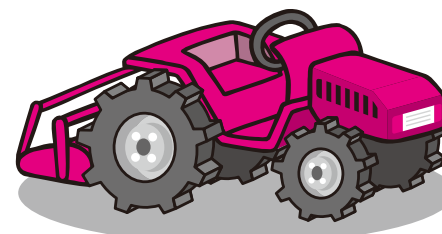
日頃より、営農資材業務に対しまして特段なるご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

営農説明会で注文書の説明をいたしました。予約購買により有利な価格での提供と計画的な配送を行いますので、春資材は全量取りまとめで予約されますようご案内いたします。

平成28年度 年間予約購買取り進めのご案内

分類	予約注文項目	内 訳	注文時期	予定締切日	配送時期	経 理 日	起算日(サイト)
1	第一次肥料	早取り	6月	7/11	6～9月	1/16	7/25
	第二次肥料	秋取り	9月	9/26	10～12月	1/16	7/25
	第三次肥料	春取り	1月	2/10	3～5月	6/27	7/25
2	水稻種子		前年1月	2/10	3月	5/25	—
	小麦種子	秋小麦・春小麦	前々年6月	7/11	8～9月	11/25	—
	馬鈴薯種子		6月	7/11	10～11月	1/25	—
	豆類種子	大豆・小豆	前々年9月	9/26	4～5月	7/25	—
	葱類種子	長葱・玉葱	10月	9～11	12～1月	3/25	5/25
3	第一次農薬(年内取)	水田・畑作農薬	前年9月	9/26	12月	1/20	10/25
	第二次農薬	//	1月	2/10	3～5月	7/25	10/25
	第三次農薬	水稻防除・小麦除草剤・畑作農薬	6月	7/11	7月	10/25	—
4	第一次温床資材		9月	9/26	10～11月	1/25	8/25
	人工床土						6/26
	第二次温床資材		1月	2/10	3月	5/25	8/25
	人工床土				3～4月	6/27	—
5	包 装	一般段ボール	6月	7/11	7～10月	11/25	—
		契約段ボール (主要生産組織計画発注引取者)	3月	3/25	指定納品日	(4～7月)11/25	—
			6月	7/11	指定納品日	(8～10月)11/25	—
9	小農機具副資材	春物	1月	2/10	随 時	6/27	10/25
		秋物	1月		随 時	10/25	—

農機具展示即売会 の開催について



組合員の皆様のニーズに応えるべく、安価な商品と情報の提供を目的として、農機具、副資材の展示即売会を開催いたしますので、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

- 日時 平成28年3月4日(金)
午前9時～午後3時
- 場所 ながめま農協資材センター構内
お問い合わせ TEL88-2189



- 上級 営農経済部営農企画課企画振興係 松本 亮介
- 北長沼支所管理営農経済課営農経済係 小西 伯泰
- 管理部共済課共済係兼渉外課渉外係 富澤 淳也
- 中級 管理部組合員相談課組合員相談係 清水 大地
- 管理部金融課融資係兼渉外課渉外係 富田 雄飛

農協職員資格試験

合格おめでとう！

JA 組合員のみなさまへ

2015 年 7 月版

農業者賠償責任保険のご案内

賠償責任保険普通保険約款＋事業活動特別約款（農業者賠償責任保険用）＋農業者特約

入って安心！



農業者賠償責任保険とは・・・

農業において発生する様々な法律上の賠償責任リスク（施設リスク・生産物リスク・保管物リスク）をカバーする農業者向け専用商品です。

特約（生産物品質特約）を任意に付帯することによって残留農薬に関するリスク（回収費用）もカバーできます。この保険はJAを保険契約者とし、組合員である農業者・認定農業者（個人・法人）・集落営農組織（法人）を加入者（被保険者）とする団体契約です。

○農業者賠償責任保険で保険金支払の対象となる事故例は次のとおりです。

施設リスクの事故例

- ◇薬剤散布中、隣家の畑の作物に薬剤が飛散し出荷できなくなった。
- ◇薬剤散布中、隣家の車に薬剤が付着し腐食させた。
- ◇畦（あぜ）の草刈中、小石をはねて通行人にケガをさせた。
- ◇出荷用ダンボール箱が崩れ、近くにいた隣家の子供がケガをした。
- ◇飼育中の牛が逃げ出して通行人に体当たりし、ケガを負わせた。

保管物リスクの事故例

- ◇他人から預かった農作物を納屋に保管中、泥棒に盗まれた。
- ◇借用農機具を納屋に保管中、火災で焼失した。

生産物リスクの事故例

- ◇出荷した野菜に金属片が混入していたため、サラダとして食べたお客様が口の中を切った。
- ◇直販所で販売した生産物に細菌が付着していたため、それを食べたお客様が食中毒になった。

生産物品質特約の事故例

- ◇出荷した農産物から基準値を超える残留農薬が検出され、法令等により当該農産物を回収する必要があるが生じた。



○補償パターンと保険料例

（保険期間 1 年）

農地面積	期間中支払限度額 3,000 万円コース		期間中支払限度額 5,000 万円コース		期間中支払限度額 1 億円コース	
	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約
0.5ha 未満	6,380 円	7,380 円	8,200 円	9,200 円	11,850 円	12,850 円
0.5ha 以上～1ha 未満	8,580 円	9,580 円	10,560 円	11,560 円	14,370 円	15,370 円
1ha 以上～2ha 未満	9,900 円	10,900 円	12,020 円	13,020 円	16,030 円	17,030 円
2ha 以上～4ha 未満	12,100 円	13,450 円	14,480 円	15,830 円	18,880 円	20,230 円
4ha 以上～20ha 未満	20,130 円	22,830 円	23,490 円	26,190 円	29,360 円	32,060 円
20ha 以上～50ha 未満	52,160 円	57,560 円	59,860 円	65,260 円	72,360 円	77,760 円
50ha 以上～500ha 未満	102,610 円	108,010 円	117,490 円	122,890 円	141,110 円	146,510 円

★このチラシは農業者賠償責任保険の概要を説明したものです。特約の支払限度額をはじめ、詳細につきましてはパンフレット【農業者賠償責任保険】（PE101400）をご参照ください。

★お問い合わせは・・・

＜取扱代理店＞

JANAがぬま（共済課）

住所：夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号

電話：0123-88-2225

＜引受保険会社＞

共栄火災海上保険株式会社 北海道支店 岩見沢営業所

住所：北海道岩見沢市5条東5-2（佐川ビル内）

電話：0126-23-3049

承認番号：【共栄 15 岩見沢 0500002】 B1514430K0752-20150722（15.07）

万が一の事故にそなえて

申込期日は 2 月 29 日まで

労災保険に加入しましょう

農作業での死亡事故は北海道で年間 10 件前後、負傷事故は 1,500 件前後発生しています。万が一の事故にそなえて労災保険に加入しましょう。

労災保険は、本来、労働者の負傷、疾病、傷害、障害、死亡などに対して保険給付を行う制度ですが、労働者以外の方であっても、その業務の実情や災害の発生状況などからみて、特に労働者に準じて保護する必要があると認められる一定の方々に対して特別に任意加入を認めています。

	特定農作業従事者	指定農業機械作業従事者
加入条件	■年間の農業生産物総販売額 300 万円以上または経営耕地面積 2 ヘクタール以上の規模で、①土地の耕作、開墾 ②植物の栽培、採取 ③家畜の飼育の作業を行う自営農業者。（労働者以外の家族従事者を含みます）	■自営農業者（労働者以外の家族従事者を含みます）であって指定農業機械を使用し、土地の耕作、開墾または植物の栽培、採取を行う者。
作業限定	■農業者が、農作業場で行う耕作などの作業（「土地の耕作や開墾」、「植物の栽培や採取」、「家畜（家きんやみつばちを含む）や蚕の飼育作業」のうち、次のア～オのいずれかに当たる作業を行う場合（その作業に直接附帯する行為を含む） ア 農作業場で動力により駆動する機械を使用して行う作業 イ 農作業場の高さが2メートル以上の箇所において行う作業 ウ 農作業場の酸素欠乏危険場所（サイロ、むる等）で行う作業 エ 農作業場において農薬を散布する作業 オ 農作業場において牛・馬・豚に接触し、または接触するおそれのある耕作等作業。 ※家畜は牛・馬・豚であり、羊・鶏は含みません。 ※鎌・包丁によるブロッコリー等の収穫作業中の負傷は補償の対象となりません。	■農業者が、ほ場またはほ道の作業場において指定農業機械を使用して行う作業及びこれに直接附帯する行為を行う場合。 （機械の種類） ①動力耕うん機その他の農業用トラクター ②動力溝堀機 ③自走式田植機 ④自走式スピードスプレアーその他の自走式防除用機械 ⑤自走式動力刈取機、コンバインその他の自走式収穫用機械 ⑥トラックその他の自走式運搬用機械 ⑦次の定置式機械または携帯式機械 ・動力揚水機 ・動力草刈機 ・動力カッター ・動力摘菜機 ・動力脱穀機 ・動力剪定機 ・動力剪枝機 ・チェーンソー ・単軌条式運搬機 ・コンベヤー ■農業者が指定農業機械をほ場などの作業場と格納場所との間において、運転または運搬する作業（苗、防除用薬、堆肥などを共同育苗施設などからほ場などの作業場へ運搬する作業を含みます。）及びこれに直接附帯する行為を行う場合。
保険料等の額 (28年1月末現在)	■保険料等の額は給付基礎日額 1,000 円に対し、3,650 円になります。 ■給付基礎日額とは、労災保険の給付額を算出する基礎となるものです。特別加入を行う方の所得水準に見合った適正な額を申請していただき、所轄の労働基準監督署を経由して北海道労働局長が承認した額が給付基礎日額となります。（給付基礎日額は 3,500 円、4,000 円、5,000 円、6,000 円、7,000 円、8,000 円、9,000 円、10,000 円、12,000 円、14,000 円、16,000 円、18,000 円、20,000 円、22,000 円、24,000 円、25,000 円のいずれかとなります）	■保険料等の額は給付基礎日額 1,000 円に対し、1,460 円になります。

補償対象作業の範囲が広い「特定農作業従事者」への加入をおすすめします。
加入・脱退・日額変更の手続きは、農協取引印ご持参の上、2 月 29 日までに本所営農企画課へお申込みください。

雇用労働者の 労災保険加入手続きはお済みですか？



以下の農業経営形態の場合、雇用労働者（アルバイト・パート含む）の労災保険加入手続きを行わなければなりません。

- 法人経営を行っている場合
- 個人経営で、5人以上の労働者を常時雇用している
- 個人経営で、労働者を雇用しており自らが農業労災に特別加入手続きをしている

事業主が故意または重大な過失により加入手続きを怠っていた期間中に事故が発生し、労災保険が給付された場合、事業主は遡って労働保険料と併せて追徴金が徴収されるほかに、労災保険給付に要した費用の全部または一部を徴収されることになります。

～詳しくは本所営農企画課へご相談ください～

万が一、農作業事故にあってしまったら…

万が一、労災の補償の対象となる範囲で農作業中に事故にあいケガをされた場合には、なるべく早く病院・薬局で受診し、労災保険で手続きする旨を申し出てください。（健康保険を使用しないように気をつけてください）

その上で、ご本人またはご家族の方が農協の営農企画課まで給付請求する旨の連絡をしてください。給付請求書がありますので必要事項を記載し、病院・薬局に提出していただくようになります。（給付請求が遅れ、月をまたいだ場合や誤って健康保険を使用した場合、請求者の方の手続きが大変煩雑となりますのでご注意ください）



お問い合わせ：本所 営農経済部 営農企画課 TEL88-2232

理事会報告 - 第14回 -

《平成28年1月27日開催》

〔議案〕

- 第1号 平成27年度決算見込みについて(12月末現在)
- 第2号 野菜の損害対策費支給について
- 第3号 信用供与限度に係る承認について
- 第4号 役員報酬審議委員の委嘱について
- 第5号 平成28年度役員報酬の諮問額について
- 第6号 固定資産の除却について
- 第7号 組合員の資格変更並びに出資金減口について
- 第8号 役員改選に伴う学識経験役員及び員外監事候補者推薦について

〔報告事項〕

- 1. 会議・行事報告について
- 2. 農機具等リース対応事業(アグリシードリース)第2回募集について
- 3. 土地価格の推移及び平成28年度農地基準価格の設定について
- 4. 平成28年度クミカン利率について
- 5. 第4回長沼町タンチョウとの共生検討会議について
- 6. 固定資産の売却取り進めについて
- 7. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組合員 1,627名
正組合員 (868名)
准組合員 (759名)
正組合員戸数 775戸

農協の動き 12/24~1/27

12月

24日	役員推薦地区代表者会議	於 農 協
25日	ホクレンショップ直売部会定期総会	於 農 協
28日	常勤監事による無通告監査	於 農 協
30日	職員退職辞令交付	於 農 協

1月

6日	役員・職員新年交礼会	於 農 協
7日	空知管内農協組合長会豊稔祈願祭・新年交礼会	於 岩見沢市
7・8日	空知管内JA冬期監事研修会	於 岩見沢市
8日	イチゴ部会定期総会	於 農 協
9日	役員推薦検討委員会	於 農 協
9日	新旧役員新年交礼会	於 農 協
12日	アスパラ部会定期総会	於 農 協
12日	第22回JA青年部通常総会	於 農 協
12~14日	(一社)北海道経営審査協会 内部審査	於 農 協
13日	第22回JA女性部通常総会	於 農 協
14日	白菜部会定期総会	於 農 協
14日	インゲン生産組合定期総会	於 農 協
15日	事業推進員会議	於 農 協
15日	園芸連青年部定期総会	於 農 協
15日	米の生産数量に係る地区代表者会議	於 農 協
16日	きゅうり生産組合定期総会	於 農 協
18日	南瓜生産組合定期総会	於 農 協
18~22日	営農説明会	於 各行政区会館
19日	キタアカリ部会定期総会	於 農 協
20日	ブロッコリー部会定期総会	於 農 協
21日	空知青果物振興協議会	於 空知農業会館
22日	トマト生産組合定期総会	於 農 協
25日	長葱生産組合定期総会	於 農 協
25日	ながめま和牛改良組合定期総会	於 農 協
26日	空知管内JA常務理事・ホクレン意見交換会	於 空知農業会館
26日	長沼町花き生産組合定期総会	於 農 協
27日	総務・経済対策委員会	於 農 協
27日	子会社経営協議会	於 農 協
27日	理事会	於 農 協

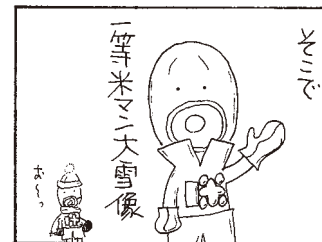
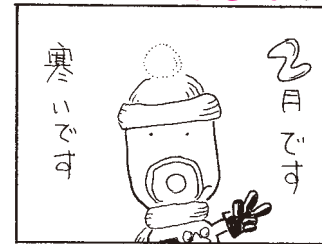
食と農 ひらく未来へ確かな目

食農のページがもっと楽しく
食農教育の知識がいつだって役立ちます。

購読のお申し込みはJAへ  日本農業新聞



01 寒いワザ



農業者年金 巡回相談会開催



Q:これから農業者年金を受給する予定だけど手続きは?

Q:今、農業者年金はどうなっているのか?

・・・などのご質問にお答えいたします。
皆様多数の参加をお待ちしております。

開催日 平成28年2月22日(月)

開催時間 午後1時30分~

開催場所 長沼町役場 3階 第1会議室

問合せ先 長沼町役場 農業委員会 ☎88-2111

1月 日本料理 (10席)

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

2月 日本料理 (10席)

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

3月 日本料理 (10席)

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

4月 日本料理 (10席)

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

● 日本料理 (10席) 1,500円

特別金利キャンペーン

マイカーローン

自動車（新車・中古車）の購入に加え、車検や修理費用等にもご利用いただけます。

キャンペーン期間

平成**28**年**2**月**1**日(月) ~ **11**月**30**日(水)



キャンペーン金利

変動金利 **1.5%** 固定金利 **2.0%**

J Aカード（一体型）もしくはカードローンのお取引がある方（新規・既契約）は、キャンペーン金利より更に0.05%引下げ致します。

教育ローン

入学金・授業料だけでなく、アパート等の入居費用等にもご利用いただけます。

キャンペーン期間

平成**28**年**5**月**31**日(火)まで

キャンペーン金利

変動金利 **1.8%** 固定金利 **2.0%**



※当 J A が指定する保証機関の保証をご利用いただきます。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承下さい。

詳しくは管理部金融課までお気軽にご相談下さい！

お問合せ 管理部金融課 TEL88-2224